

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 215

政策体系	14	事業分類	ソフト事業	所管部局	福祉部 健康課
会計	一般会計	科目	3. 民生費 - 1. 社会福 - 3. 障害者 現年		
事業名	障害者団体活動支援事業				
細事業名	障害者団体活動支援事業				
評価表作成者				市民福祉部 社会福祉課	小越清美

1. 事業の概要

各団体の活動の目的達成並びに活動を促進させるために、補助金を交付する。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け
各団体の目的達成のための支援

②事業を実施する必要性
各団体の活動を促進するために必要

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	1,436	1,436	1,436	1,424	1,424		
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0		
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0		
	国・府支出金	千円	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0		
	一般財源	千円	1,436	1,436	1,436	1,424	1,424	
職員等の従事人員	人/年	—	0.35	0.20	0.42			
人件費	千円	—	2,737	1,656	3,324			
事業費総額	千円	—	4,172	3,092	4,747			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

南丹管内心身障害者季節療育事業補助金	194,500円
心身障害児者父母の会補助金	311,000円
身体障害者相談員協議会補助金	48,000円
身体障害者福祉会補助金	650,000円
精神保健福祉推進家族会補助金	120,000円
難聴者の会補助金	20,000円
視覚障害者協会補助金	80,000円

5. 事業結果の概要

各団体に対して活動補助金を交付した。

6. 活動の詳細

各団体から補助金の交付申請があり、交付に関する規則により審査し、補助金を交付する。	随時	7団体

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

障がいのある人の社会参加に向け、障がいのある人同士の交流と課題の克服に向けた、団体活動を支援するため、必要な事業であるが、各団体の活動内容を把握と事業の有効性等について検証が必要である。今後、他の団体補助との整合性を図るため、活動内容を勘案しながら実施する。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

各団体の活動内容を把握と事業の有効性について議論した。
障がいのある人の社会参加に向け、障がいのある人同士の交流と課題の克服に向けた、団体活動を支援するため、必要な事業である。
今後、他の団体補助との整合性を図るため、活動内容を勘案しながら実施する。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
各団体からの活動報告を受け、補助事業の有効適切な執行について議論した。
- ②当該事業のアピール事項
障がい者の社会参加に向け、障がい者同士の交流と課題の克服のため、団体活動を支援する事業である。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
毎年度の活動内容を把握し、事業の必要性を勘案しながら実施する。